



キャンプ利用状況 (1月15日現在)



- 宿泊利用者数 延べ 5,585 名 *2011. 7. 5 ~ 2012. 1. 14 宿泊分までの累計
- 活動者数 延べ 6,079 名 *2011. 7. 6 ~ 2012. 1. 14 活動分までの累計
- 今後の宿泊利用・活動予定者数

区分	1/15	16	17	18	19	20	21	22
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日
宿泊者	6	8	11	11	9	10	41	9
活動者	12	7	9	13	12	11	44	42
内訳	個人	12	7	9	13	12	14	12
	団体	0	0	0	0	0	30	30

川井地域新年交賀会 開催される

- ◆ きのう 14 日、やまびこ産直館食堂において川井地域新年交賀会が開催され、地域の方々約 70 名が出席し、安全で安心な住みよい地域づくりを誓い合いました。この新年交賀会には、かわいキャンブにもご案内があり、瀧野所長と工藤所長代理が出席し、地域の方々と交流を図りました。
- ◆ 主催の川井地域協議会伊藤会長さんの挨拶の中では、かわいキャンブによる被災地支援活動への感謝の言葉をいただきました。来賓の宮古市の山本市長さんと前川市議会議長さんからは、震災直後に川井地区の皆さんからいち早く避難所等に届けられたおにぎりの炊き出しに対する感謝と、復興元年に賭ける決意が力強く述べられました。



伊藤会長さんのご挨拶



小正月のミズキだんご(産直館店内)



中央右側/山本市長さん

- ◆ この交賀会の冒頭で、出席者全員で歌った宮古市民歌(森・川・海のみやこ)の歌詞の中に「森・川・海きらめいて 森・川・海うるわしく」「森・川・海幸多く 森・川・海ありがとう」「森・川・海おだやかに 森・川・海すこやかに」という一節があります。自然の美しさをたたえ、自然の恵みに感謝し、自然の安穏を願い、自然と共存して生きる宮古市民の姿をみることが出来ます。今後、三陸被災地の古里の復興は、この姿を抜きにしては語れないものと思います。